

基地と市議会

6 基地と市議会

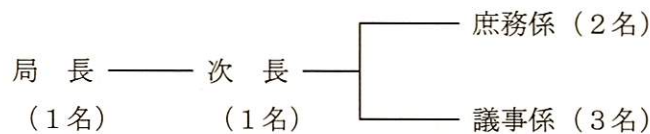
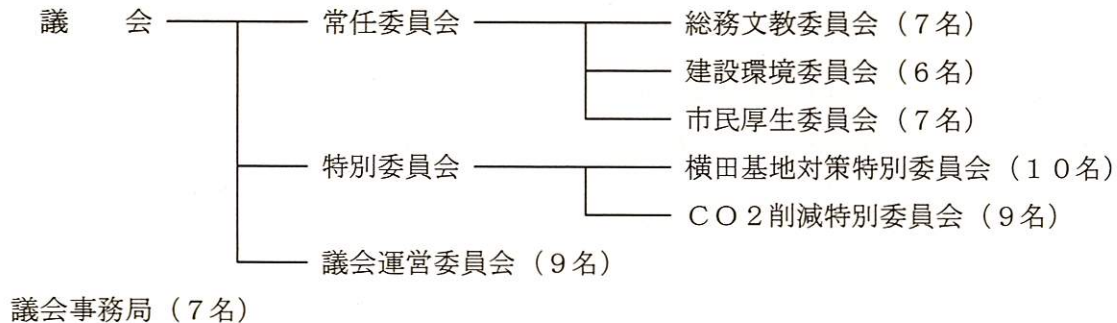
(1) 市議会の組織（平成22年4月1日現在）

[議員数]

法定数 30名

条例定数 20名

[構成]



[定例会] 年4回（3月、6月、9月、12月）

[常任委員会の所管事項]

総務文教委員会 企画財政部、総務部、市民部課税課、市民部収納課、教育委員会、固定資産評価審査委員会、選挙管理委員会、監査委員及び会計課の所管に関する事項並びに他の委員会の所管に属さない事項

建設環境委員会 生活環境部、都市建設部、農業委員会の所管に関する事項

市民厚生委員会 市民部（課税課、収納課を除く。）及び福祉保健部及び子ども家庭部の所管に関する事項

委員の任期 2年

(2) 横田基地対策特別委員会

[経緯]

- 昭和45年10月 横田基地対策特別委員会を設置（10名）。
調査事項 横田基地に関すること。
- 昭和46年 5月 横田基地対策特別委員会を設置（10名）。
調査事項 横田基地に関すること。
- 昭和48年 6月 関東計画（KPCP）が決定されたことにより、この対策に関して横田基地対策特別委員会を廃止し、代わって横田基地集約対策特別委員会（10名）を設置した。
調査事項 横田基地集約に伴う対策について。
- 昭和49年 6月 防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律が公布施行された。
- 昭和50年 5月 横田基地対策特別委員会を設置（10名）。
調査目的 横田基地に関する諸問題を総合的に検討するため。

昭和54年	5月	横田基地対策特別委員会を設置（10名）。 調査目的 横田基地に関する諸問題を総合的に検討するため。
昭和54年	9月	調査目的を「防衛施設に係る交付金並びに支出金制度の改善及び市民生活の環境等の整備充実について調査研究をし、民生安定のための措置を講ずることを目的とする。」に変更する。
昭和58年	5月	横田基地対策特別委員会を設置（10名）。 調査目的 防衛施設に係る交付金並びに支出金制度の改善及び市民生活の環境等の整備充実について調査研究をし、民生安定のための措置を講ずることを目的とする。
昭和62年	5月	横田基地対策特別委員会を設置（10名）。 調査目的 防衛施設に係る交付金並びに支出金制度の改善及び市民生活の環境等の整備充実について調査研究をし、民生安定のための措置を講ずることを目的とする。
平成3年	5月	横田基地対策特別委員会を設置（10名）。 調査目的 防衛施設に係る交付金並びに支出金制度の改善及び市民生活の環境等の整備充実について調査研究をし、民生安定のための措置を講ずることを目的とする。
平成7年	5月	横田基地対策特別委員会を設置（10名）。 調査目的 防衛施設に係る交付金並びに支出金制度の改善及び市民生活の環境等の整備充実について調査研究をし、民生安定のための措置を講ずることを目的とする。
平成11年	5月	横田基地対策特別委員会を設置（8名）。 調査目的 防衛施設に係る交付金並びに支出金制度の改善及び市民生活の環境等の整備充実について調査研究をし、民生安定のための措置を講ずることを目的とする。
平成15年	5月	横田基地対策特別委員会を設置（10名）。 調査目的 防衛施設に係る交付金並びに支出金制度の改善及び市民生活の環境等の整備充実について調査研究をし、民生安定のための措置を講ずることを目的とする。
平成19年	5月	横田基地対策特別委員会を設置（10名）。 調査目的 防衛施設に係る交付金並びに支出金制度の改善及び市民生活の環境等の整備充実について調査研究をし、民生安定のための措置を講ずることを目的とする。

以上のように特別委員会や、議会における基地関係の全国組織である全国市議会議長会基地協議会での活動などにより、基地に関する対策の要請活動を講じており、市行政と連携を保ちながら市民生活の向上を目指し、国や東京都並びに米軍等に対し陳情、要請活動を積極的に行っている。

[最近における主な活動]

国に対する陳情及び要請

- ・平成23年度防衛補助事業等に関する陳情
- ・中期防衛力整備計画（平成23年度～平成27）に対する抗議・申入れ

平成22年7月28日

防 衛 大 臣
北関東防衛局長 様

福生市議会
議 長 大 野 聰

横田基地対策特別委員会
委員長 高 橋 章 夫

平成23年度防衛補助事業等の要望について

盛夏の候、貴職におかれましては、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

また、平素は当市における横田基地周辺対策事業に対しまして、深い御理解と御高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、私ども市議会といたしましても、市民の生活環境の整備充実等につきまして、専心努力しているところであります。

つきましては、重要かつ緊急な平成23年度の民生安定施設事業等について別紙のとおり要望いたします。

御承知のとおり、福生市の行政面積の三分の一を占める横田基地は、市街化区域である人口密集地に所在しており、在日米軍再編の最終報告によると2010年度に航空自衛隊航空総隊司令部及び関連部隊が横田飛行場に移駐することとされ、周辺住民はさらに騒音と、いつ発生するかわからない事故に不安な毎日を送ることとなります。

このような状況のもと、市街地上空における低空での飛行訓練が行われており、多くの市民から苦情や抗議が寄せられ、その対応に苦慮しております。

なお、平成13年9月の米国でのテロ事件以後、今日においても基地内においてさまざまな訓練が行われており、市議会としても、基地でのテロに対する訓練は必要なこととは理解するところではありますが、この訓練は基地周辺住民に多くの不安を与え、基地と地元自治体との関係に悪影響を及ぼすものであります。

このように、横田基地の存在は、市民生活に計り知れない騒音による被害や事故等に対する不安を与えているのが現状であります。

何とぞ、当市の置かれている厳しい状況を御賢察いただき、要望いたします諸事案の実現方につき、より一層の御配慮を賜りたく、お願い申し上げます。

横田基地周辺対策等要望事項

1 横田基地に関する在日米軍の再編に係る対応について

- (1) 在日米軍再編に伴う横田基地の態様の変化については、周辺住民にとって重大な関心事であることから、当市が提出した6項目の要請書【別紙1】について、引き続き、誠実に対応されたい。
- (2) 横田基地の態様の変化に係る具体的な取組みに当たっては、航空機騒音など、基地周辺住民の生活への影響を増大させないよう、具体的な対策を事前に示すよう図られたい。
- (3) 横田基地に移転する航空自衛隊の存在は、地元自治体に多大な影響を与える可能性があるため、その活動等特段の配慮をされたい。
- (4) 軍民共同利用の取組みに当たっては、情報の提供に努めるとともに、地元自治体の意見に十分配慮されたい。
- (5) 米軍普天間飛行場の移設問題等、沖縄の基地負担軽減に関しては、横田基地は関東空軍施設整理統合計画(KPCP)を始め、航空自衛隊航空総隊司令部の移駐等、沖縄と同様に基地機能の強化が行われており、現状を超える基地機能の強化は容認できない。
今後、情報の提供に努められるとともに、横田基地の現状を超える基地機能の強化がなされないよう図られたい。

2 平成23年度防衛補助事業の要望について

【別紙2】の要望一覧表の全事業を採択されたい。

3 横田基地周辺対策及び基地交付金、調整交付金予算等の充実について

行政面積の3分の1を横田基地に提供している福生市は、都市計画上、地域振興等の面において、その発展を大きく阻害されている。いわゆる「思いやり予算」との均衡を図る意味からも、横田基地に係る補償的性格が強い周辺整備対策経費の増額を図るとともに、周辺住民からの多様化する各種要望に対応するため、法改正を含めた対象事業等の充実、拡大に取り組まされたい。

また、総務省所管の基地交付金、調整交付金予算については、制度の目的に沿った増額措置がされず、自治体の財政を圧迫している状況にあるため、基地対策の一環であるとの認識のもとに、所要の予算が確保されるよう積極的に支援願いたい。

- (1) 防音機能復旧事業の採択については、調査時の騒音数値がたとえ低くても、実際には、常駐機や飛来機の騒音が基準値を超えることもあり、基地が存在する以上、今後、態様の変化は、いつ起こるか分からない状況であるので、適用基準、調査方法等の見直しを行い、すべての学校について防音機能復旧事業を採択されたい。
- (2) 特定防衛施設周辺整備調整交付金については、ソフト事業への充当など、その充実が図られるようであるが、交付額の増額及び再編交付金と同様に、複数年運用ができるなど、より一層の充実を図られたい。
- (3) 住宅防音区域については、環境基準である70W値まで(現行75W値)対象区域の拡大を図ること。

併せて、住宅防音に係る電気料金等の助成について全戸を対象とされたい。また、告示後住宅についても補助対象とされたい。

なお、住宅防音工事の助成の手続きに関しては、防音工事を希望する所有者または居住者(補助事業者)から委託を受けた、(財)防衛施設周辺整備協会が代行することにより円滑に行われてきたところであるが、今回の公益法人関係を対象とした行政刷新会議の事業仕分けでは、従来の事務費補助は廃止すべきとの結論から、平成23年度以降の実施方法については検討中と聞いている。

この住宅防音工事の助成手続きに関しては、今後とも地方自治体及び補助事業者の負担増大につながることなく、引き続き円滑に行えるよう図られたい。

(4) NHK放送受信料免除区域の拡大及び受信料の全額免除を図られたい。

(5) 地上デジタル放送移行に伴う受信障害については、万全な防止策を講じられたい。

また、地上デジタル放送移行後においても基地に起因する受信障害が発生した場合には、万全な防止策を講じられたい。

(6) 横田基地周辺に所在する、防衛省所属行政財産の無償使用については、市民の要望もあることから、幅広く利用できるよう使用範囲の拡大を図るとともに、積極的に使用許可していただくよう取り組まれたい。

4 横田基地の運用に伴う安全確保の徹底

横田基地の運用にあたっては、安全確保の徹底に努め、周辺住民に不安を与えることのないよう、細心の注意を払うこと。

(1) 横田基地の常駐機及び飛来機の点検整備を強化し、事故防止に万全な措置を講じることを米軍に要請されたい。

(2) 拝島駅から横田基地までの通称引込み線は大量の燃料輸送に使用されているが、その安全対策については、付近住民は昨今のテロ問題などにより非常に心配しているため、輸送管理の安全について、徹底するよう米軍に要請されたい。

(3) 横田基地の燃料貯蔵施設及び給油施設の点検整備を強化し、事故防止に万全な措置を講じることを米軍に要請されたい。

(4) 横田基地の老朽化施設の点検など、火災予防に向けた万全な措置を講じるよう米軍に要請されたい。

(5) 新型インフルエンザ等の感染症が発生した際などは、感染拡大防止のため、適切かつ万全な予防措置を講じるとともに、具体的な措置状況をできるだけ多く、かつ、速やかに情報提供するよう米軍に要請されたい。

5 米空母艦載機による着陸訓練の全面中止について

米空母艦載機による訓練については、横田基地本来の機能を超えるものであり、日米両政府了解事項を遵守し、引き続き、訓練については暫定施設ですべて実施し、横田基地では予備日を含め、一切行わないこと。なお、暫定施設に代わる本格的な訓練施設の早期設置を米軍に要請されたい。

6 騒音防止対策の推進について

市民生活に配慮し、航空機騒音被害を軽減するため、日米合同委員会の合意事項を遵守するとともに、次の対策を講じることを米軍に要請されたい。

- (1) 22時から6時までは訓練飛行、エンジンテスト等を行わないよう徹底するとともに、21時から22時まで及び6時から7時までも極力行わないこと。
- (2) 土曜日、日曜日、国民の祝日、盆、年末年始、市の大きなイベント、祭り等が開催される日、入学試験時期等においては、飛行訓練(セスナ機を含む。)、エンジンテストは行わないこと。
- (3) 基地周辺上空での航空機の低空訓練飛行を行わないこと。

7 在日米軍の事件・事故に関する的確な情報提供について

日米合同委員会の合意に基づく、事件・事故情報以外でも、基地に起因する事故等が発生した場合は、速やかに事故等の情報を提供すること。

8 基地外における軍人等の法遵守、マナーの向上について

昨今、在日米軍基地所属の軍人等における不祥事が起こっている。基地の外で行動する際には、法の遵守はもちろんのこと、市民の迷惑とならないよう、マナーの向上に努め、市民との友好を図るよう米軍に要請されたい。

※ 別紙1、2省略

平成 23 年 1 月 12 日

内 閣 総 理 大 臣
防 衛 大 臣 様
北 関 東 防 衛 局 長

福生市議会
議 長 大 野 聰

中期防衛力整備計画（平成 23 年度～平成 27 年度）に対する抗議・申入れ書

福生市は、半世紀以上にわたり狭い行政面積の 3 分の 1 を横田基地に提供し続けている。このように高い割合で基地への土地提供をしている自治体は、沖縄県を除き全国でも福生市以外にはない。

また、こうした狭い行政面積の中、米軍横田基地を抱えている本市において、私ども市議会としても、市民生活の安全の確保を最優先し、生活環境の整備充実等について、専心努力しているところである。

このような中、今回の在日米軍再編に伴う、航空自衛隊航空総隊司令部及び関連部隊が横田飛行場に移駐するということについても、国防上の理由等でやむを得ないことと容認してきたところである。

しかし、昨年 12 月 17 日閣議決定された中期防衛力整備計画（平成 23 年度～平成 27 年度）において、「米軍とのインターオペラビリティを向上するため、横田基地を新設し、航空総隊司令部等を移転する。」との表現が突然されたことについては、今まで説明を受けてきた中には一切使われていなかった表現である。これについては、事前の説明は何もされずに表記されたものであり、単なる呼称上の問題で済まされることなく、基地機能の強化、基地の態様の変化へとつながる重要な意味をもつ文言であると危惧されるところである。

平成 18 年に本市が、基地の態様の変化については、国は市及び市民に速やかに説明責任を果たすようにとの要請に対し、要請があった各事項については、重く受け止め、鋭意検討し取り組む所存との回答をいただいているが、このたびの公表については、地元自治体に事前説明は一切なく、いきなりの公表であったことは、地元住民の感情を軽視するものであり、今まで構築してきた信頼関係を根底から覆すような重大な行為であると考えている。

よって、福生市議会は、このことについて強く抗議するとともに、次の項目について、速やかに文書をもって回答されるよう申し入れる。

申 入 れ 事 項

- 1 米軍横田基地を抱える自治体に対して、国及び防衛省は、いかなる考えをもっているのか。
- 2 基地に関する事項については、閣議決定し公表する前に、なぜ地元（福生市）に対して事前説明等を行わなかったのか。
- 3 今回のこのような国の対応は、市との信頼関係を喪失させる最大の要因となると考えるが、国はどのように考えるか。
- 4 「横田基地を新設」は、単なる呼称上の問題ではなく、大きな態様の変化であり、基地機能の強化につながるものと懸念するが、この新設とはどのような内容か。
- 5 米軍とのインターオペラビリティとは、中期防衛力整備計画においてどのような意味をもつのか。インターオペラビリティとは、運用上における大きな態様の変化ではないのか。
- 6 再編交付金及び特定防衛施設周辺整備調整交付金（9条交付金）等の交付額は、「横田基地を新設」ではなく、「航空総隊司令部及び関連部隊を移転」を前提に決められたものであると理解するが、どのような位置付けか。
- 7 航空総隊司令部等の「等」とは、防空指揮群、作戦情報隊、気象関連部隊、警務関連部隊のみと考えてよいのか。
- 8 今まで国からは、府中基地からの航空総隊司令部及び関連部隊の移転以外の説明はなく、これに基づき、今後、これ以上の態様の変化や基地機能の強化については、福生市議会として絶対に容認できない。
今後、さらなる部隊、航空機の移駐がされないことを確約すること。
- 9 その他、この8項目以外にも横田基地に関する情報について、その詳細を速やかに福生市議会へ提供すること。

平成23年1月31日

福生市議会議長 殿

北関東防衛局長

中期防衛力整備計画（平成23年度～平成27年度）に対する抗議
・申入れ書について（回答）

平素から防衛行政に対して御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、先日、貴殿から文書（福議発第186号。平成23年1月12日付）により防衛大臣及び当職あてに抗議・申し入れがありました事項について、防衛本省と調整の上、当職より下記のとおり回答いたします。

記

1、2、3、4、7及び8について

横田飛行場が所在する関係地方公共団体におかれましては、同飛行場の安定的な使用の確保について、平素より多大なる御理解と御協力を賜り、深く感謝しております。

横田飛行場に移転する部隊については、現在、府中基地に所在する航空自衛隊航空総隊司令部並びに関連部隊である作戦情報隊、防空指揮群、気象関連部隊及び警務関連部隊を予定しており、この他の部隊を移転させる予定はありません。

航空機の移駐については、航空総隊司令部等の移転後においても自衛隊員の移動などのためにヘリコプターや輸送機等の往来はあり得ますが、航空機部隊及び航空機が常駐する予定はありません。

昨年12月17日に閣議決定された中期防衛力整備計画（平成23年度～平成27年度）における「横田基地を新設し、航空自衛隊航空総隊司令部等を移転する」との記述については、以上のような考え方を踏まえたものであり、これまで御説明してきた内容を超えるものではありません。また、これまで御説明してきた施策を具体化するに当たり、法令上の整理として「横田基地」との文言を用いたものであります。

北関東防衛局として思いが至らず、中期防衛力整備計画に関しての説明については、十分な配慮をすべきものであったと考えております。引き続き、当局と貴市との連絡を密にしていくことにより対応して参りたいと考えておりますので、御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

5について

日米間のインターオペラビリティ（相互運用性）の向上とは、部隊運用などの面で、日米の相互の連携を向上させることであり、これまで御説明してきたとおり、今回の航空総隊司令部等の移転により、我が国の防空や弾道ミサイル防衛における情報共有を始めとする日米の司令部組織間の連携が強化されるものであり、このようなインターオペラビリティの向上が図られることとなります。

6について

再編交付金は、駐留軍等の再編の円滑な実施に関する特別措置法（平成19年法律第67号）に基づき交付されるものであり、横田飛行場においては、航空総隊司令部及び関連部隊の移転の規模等を点数化し、交付しているものであります。

また、特定防衛施設周辺整備調整交付金は、防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律（昭和49年法律第101号）に基づき、横田飛行場の設置又は運用が周辺に与える影響に応じて交付しているものであり、今後とも、自衛隊を含む横田飛行場の設置・運用等による障害の実態を踏まえ、交付することとなります。

なお、防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律等に基づく民生安定施設の助成等については、今後とも、貴市からの御要望をお聞きしながら、可能な限り努力してまいりたいと考えております。

9について

防衛省としては、これまでも可能な限り関係地方公共団体に情報提供を行ってきたところであり、今後とも、横田飛行場に関する情報については、貴市及び関係地方公共団体に対し、適時適切に説明を行い、御理解と御協力が得られるよう努めてまいります。

関連文書：福議発第186号（平成23年1月12日）

(3) 基地関係一般質問の主な項目

定例会年月日	内 容
平成18年第1回定例会 3月	米軍再編の中間報告その後の対応について 米兵ひき逃げ事件について 1月の横田基地運用即応演習について 防衛施設庁の「官製談合」事件について 米軍再編による米兵の数の増減について 横田基地関係で米兵のトラブルの現況について 外出禁止令はいつまで続くのかについて 横田基地の在日米軍再編問題、その後の状況について 日常生活に関する協定について 航空自衛隊航空総隊司令部の移駐と共同統合調整所についての見解について 強化拡大によるテロ等の危険度の見解について 基地ゲートにある監視カメラの役割について 横田基地の在日米軍再編について 自衛隊航空総隊の移駐について 米軍再編問題に対する市長の対応は
平成18年第2回定例会 6月	日米再編の最終報告について 自衛隊・航空機について 基地に対する振興策としての交付金制度について 米軍再編の「最終合意＝再編実施のための日米のロードマップ」の対応について ・国の詳細な説明情報はどうだったのか ・周辺5市1町の反応と、対応はどうなっているのか ・市民への周知と、意見募集などの反応はどうなっているのか ・市長の見解は 米空母キティホーク艦載機の夜間訓練（NLP）の通告について 百里基地所属の、航空自衛隊F-15戦闘機の緊急着陸について 2005年度（平成17年度）の、離着陸数について 特定防衛施設周辺整備調整（9条）交付金事業について 町会自治会館の建設費に防衛補助を使えないか 米軍再編に伴う横田基地への影響について 米軍横田基地について3月議会後の経過、今後の対応について 在日米軍再編、今後の対応について市長の見解は
平成18年第3回定例会 9月	米軍再編、その後の進展・自衛隊移駐・官民共用などについて ミサイル監視特殊偵察機の飛来、滞在について 日米友好祭（横田基地カーニバル）について 横田基地への航空燃料輸送について 軍人の市内外出時の服装について 西住宅地域の一部返還について 自衛隊はいつから何人位、駐屯するのか 自衛隊に福生市内の空アパートを提供できないか
平成18年第4回定例会 12月	米軍再編に伴う市の取り組みについて 米軍再編に伴う地元振興対策について 軍民共用について 防衛施設周辺まちづくり構想策定事業報告書について 航空自衛隊航空総隊司令部の横田移駐について 防空ミサイルの首都圏配備について、横田配備の報道について 横田空域の一部返還について 米軍の運用即応演習やC-130の夜間市街地での旋回訓練について イギリス軍機の横田飛来と、観測活動について 西住宅の一部返還とその具体的構想について 米軍再編、自衛隊移駐などによって交付金の変化はどうか 米軍横田基地について6月議会後の経過について 再編対策としての新たな要望要求について
平成19年第1回定例会 3月	航空自衛隊航空総隊司令部の横田移駐について 横田へのハワイからの、ミサイル防衛用の分遣隊の派遣について 米軍機に搭載されている、放射性物質（劣化ウラン）について

定例会年月日	内 容
平成19年第1回定例会 3月	日米共同統合演習（指揮所演習）について C-130輸送機の、夜間低空での旋回訓練について 正月三が日の飛行状況について 米軍再編、自衛隊移駐などによって交付金の変化はどうか 基地西住宅の一部返還についての新年度の計画はないのか 飛来する軍用機の部品の放射性物質の使用問題について 航空自衛隊総隊司令部の移転計画の現況は 第13空軍分遣隊の移転について 福東地区滑走路下の活用について
平成19年第2回定例会 6月	軍民共用について 市民交流事業について 燃料漏れ事故について
平成19年第3回定例会 9月	航空自衛隊航空総隊司令部の横田基地移転について 横田基地の軍民共用化について 横田基地友好祭について 防衛施設周辺まちづくり構想について
平成19年第4回定例会 12月	再編交付金、頑張る地方交付金の編成の考え方について 航空総隊司令部の移駐について 再編交付金について 軍民共用化について 国連軍後方司令部の移駐について 再編関連特定周辺市町村の指定について 横田基地再編の態様の変化の見通しについて 市の対応の方針について 安全・安心のまちづくり最大の障害、横田基地について
平成20年第1回定例会 3月	平成20年度予算編成の基本的な考え方（再編交付金の考え方を含む） 再編交付金の使途について 横田基地との防災協定について 横田基地に所属の軍人軍属の現状について 横田基地による、環境への影響について 横田基地での合同訓練について（自衛隊）、内容と今後の展望について 再編の進展状況について 米軍人の市内居住の実態把握について 情報収集の体制について 安全安心のまちづくりの最大の障害、横田基地について その2
平成20年第2回定例会 6月	基地のない平和な福生を次世代に残すことについて
平成20年第3回定例会 9月	基地交付金・都補助金等の確保活動について 横田基地友好祭について 横田基地対策の防衛補助事業等について 電波障害について 再編交付金の概要、現在の事業、有効活用について 米軍再編後の横田基地の存在について 航空自衛隊航空総隊司令部の移駐について 管制業務の返還について 基地所属軍属による傷害事件について 住宅防音工事等について 要請行動について 米軍再編強化3つのねらいと横田基地について 横須賀配備予定の米原子力空母について ケニー司令部ジャパン（第13空軍分遣隊）について 第515航空機動運用群について 残土運搬について 事件・事故等で新たに情報が得られたものについて
平成20年第4回定例会 12月	現在行われている工事の進捗状況と安全確保対策について 防音工事等の防衛補助について 米軍関係者の市内でのモラルについて

定例会年月日	内 容
平成20年第4回定例会 12月	横田基地の現状と自衛隊移駐後の体制の概略について 航空自衛隊航空総隊の移駐の概略について 発生残土の処理、地下掘削について 事件・事故等で新たな情報はあるか
平成21年第1回定例会 3月	横田基地内の火災と下の川汚染について 発生残土の処理について 建築物の情報開示請求について 横田基地の軍民共用化の愚策について 事件・事故等で新たな情報はあるか
平成21年第2回定例会 6月	新型インフルエンザについて ・米軍横田基地との連携について 基地火災のその後について 航空自衛隊航空総隊司令部の移駐について 飛行騒音について 新型インフルエンザの検疫状況について 航空総隊司令部移駐に伴う工事の進捗状況について 工事図面等の開示が示した核問題について 在日米軍人ら公務外犯罪83%は不起訴について 事件・事故等で新たな情報はあるか
平成21年第3回定例会 9月	第五小学校防音機能復旧事業について 防衛補助事業に対する今後の見通しについて 米兵の立入禁止区域について 不発弾について 飛行回数と苦情件数について 航空総隊移駐に伴う工事の進捗状況と地元への経済効果の期待について 横田基地に関する総合要請について 現在の、市及び各団体の米軍横田基地との交流の実態について 米軍施設の市民活用等について 航空総隊司令部移駐に伴う工事の進捗状況について 核密約問題について 思いやり予算と減らされ続ける基地交付金について 事件・事故等で新たな情報はあるか 米軍横田基地とインフルエンザについて 滑走路下の緑地活用について
平成21年第4回定例会 12月	基地関係予算の見通しについて 航空総隊司令部の移駐に伴う工事の進捗状況について 横田基地との防災協定について 新年度予算編成横田基地の対応について 核密約問題について 横田基地を撤去した場合について 事件・事故等で新たな情報はあるか
平成22年第1回定例会 3月	航空総隊司令部工事の進捗状況について 隊員の福生市居住について 横田基地騒音の監視装置について 事件・事故等12月議会以降での情報はあるか
平成22年第2回定例会 6月	航空総隊司令部移駐に伴う工事の進捗状況について 沖縄県における基地機能や訓練の一部を移転することについて 来年度の基地関係予算の見通しと対応について 特定防衛施設周辺整備調整交付金について 米軍普天間飛行場の移設問題の横田基地の立場について 普天間飛行場返還問題の現時点での影響 沖縄の負担軽減策の地方自治体への連絡体制 滑走路下の緑地の活用について 日米安保条約について 核のない世界を目指しての取り組みについて 事件・事故等3月議会以降での情報はあるか

定例会年月日	内 容
平成22年第3回定例会 9月	米軍基地としての現在の状況は 航空自衛隊航空総隊司令部移駐に伴う進捗状況 今年の日米友好祭について 米軍横田基地、市長の取り組みについて C-17輸送機が墜落した事故について 横田基地内での燃料漏れ事故発生について 事件・事故等6月議会以降での情報はあるか
平成22年第4回定例会 12月	基地対策の基本方針について 平成23年度の基地関係予算の見通しと対応について 航空総隊司令部移駐に伴う工事の進捗状況について 12月3日開始の日米共同統合実動演習について 事件・事故等9月議会以降での情報はあるか 税・財政に阻害、営業被害も、返還で経済発展へ